

年 組 名 前 :

ブッポウソウ生態解説

身延町教委が資料「町の鳥守って」

本に飛来して繁殖することや、くちばしの内側に小さなとげがあり、捉えた餌の落下を防ぐ構造になっていることを解説。カラー写真も掲載している。

身延町教委は、町の鳥「ブッポウソウ」の生態を紹介する学習資料を作った。全国的に個体数が減少する中、繁殖地を守るために観察時のマナーも記している。



ブッポウソウの生態を紹介する学習資料
—身延町常葉

(2021年4月29日付 山梨日日新聞 18面)

問1

身延町教委が、町の鳥に定めているブッポウソウの生態を紹介する学習資料を作った狙いは何ですか。

.....

.....

問2

ブッポウソウの特徴と、観察や撮影する時のマナーを2つずつ挙げてください。

「特徴」 :

.....

.....

「マナー」 :

.....

.....

問3

次の都道府県が指定している鳥の名前を調べ、それぞれ書いてください。

山梨県 「	」	北海道 「	」	東京都 「	」
長野県 「	」	新潟県 「	」	大阪府 「	」

時のマナーでは、同じ場所に長時間とどまらないように呼び掛けている。カメラマンが大勢集まると営巣が妨げられるため、生息場所が特定できる情報をインターネットなどで公開しないことも求めている。

資料はA4判8ページ。町ホームページでも公開している。町教委生涯学習課の担当者は「ブッポウソウを保護していくため、多くの人に関心を寄せてほしい」と話している。